

りんご

放送大学青森学習センター・八戸サテライトスペース

vol.
115

令和5年7月発行



4年ぶりに開催された学友会の観桜会（4月29日撮影）



特集

**2023-1 単位認定試験／2023-2 面接授業
各種行事開催報告／2023 公開講演会のご案内**



- 2 | 巻頭言『「いきもの」から学ぶ』戸塚 学 先生
- 3 | “Professional Report” 田名場 忍 先生
- 4 | 2023-1 単位認定試験について
- 6 | 2023-2 面接授業について
- 8 | 学生行事・卒業研究ガイダンス開催報告

- 9 | 2023 公開講演会・新任職員の挨拶
- 10 | 次学期へむけての手続き
- 11 | 7・8・9・10月のスケジュール
- 12 | 事務室からのお知らせ



巻頭言

—かんとうげん—

「いきもの」から学ぶ

青森学習センター客員教員
戸塚 学



この春のスポーツ界は、ワールドベースボールクラシック（WBC）の話題で持ちきりでした。最も注目されたのは、もちろん大谷翔平選手。今期もアメリカ・メジャーリーグで圧巻のパフォーマンスを見せてくれています。その特徴は「二刀流」、まさに野球の申し子であり、「走・攻・守」を高い次元で具現化する選手です。

人間の基礎的な身体能力を表す言葉に「走」「跳」「投」があります。この「走」「跳」「投」の能力を全て兼ね備えた「いきもの」は、人間の他には見当たりません。さらに、「長寿」という他の「いきもの」が簡単には真似できない特徴をも有しています。

そんな、万能選手のような人間ですが、時折、子どもたちのこんな声を耳にすることがあります。

「馬やチーターは、どうして速く走れるの?!」

「白鳥は、どうしてあんなに長い距離を飛べるの?!」

「蝶の羽は、どうしてあんなに綺麗な色をしているのだろうか?!」

だれもが一度は考えたことがある「どうして?!」だと思います。

馬やチーターはどうやって早く走ろう? 白鳥はできるだけ楽に長い距離を飛ぶには? また、蝶もどうしたら綺麗に発色できるのか? 常に考えたり、研究したりしていません。「いきもの」たちは、身体構造や機能などの運動学・生理学的な話は別にして、本能、すなわち先天的に備わっている特性や性質を大事にして、それを生きるために実践しているといったところでしょうか。

近年、バイオミメティクス（英：biomimetics・日本：「生物模倣」）の考え方により、動物の動きの模倣により人間の代わりになるロボットの研究をしたり、昆虫の生態特性や構造を分析して工業的な技術に導入したり、「いきもの」が持つ特徴や性質が、新しい技術の開発やものづくりに活かされています。

一方、機械工学専門の伊藤慎一郎先生は、「生き物の運動形態・推進メカニズムは基本的に自然淘汰され、最適化されている。人間は理性があるがゆえに、本能本来の動きを変えてしまった。」と指摘しています。

昨今、幼小期には基本の動きづくりに、そして中高年期には認知症予防のために、コーディネーショントレーニングが用いられるようになってきました。「いきもの」の動きの模倣もその一つです。そしてそれは、もともと人間が持っていた能力を思い出したり、蘇らせたりする可能性を秘めていると考えます。まずは、何かが上達したとか、できない動きができるようになったというより、楽しく巧みに体が動かせたという感覚がもっとも大事にし、時には、子どもたちと一緒に「いきもの」の真似をするコーディネーショントレーニングをして、健康長寿を目指してみてはいかがでしょうか。

Professional Report

心理学のさまざまな研究方法（１）

客員教員 田名場 忍

（弘前大学教育学部 教授）

心理学は人の意識や行動を研究対象にしています。具体的には、感覚や学習、発達、人間関係やその影響、さらには犯罪行動など、その対象は多様です。また、心理学は、何らかのデータを得て、その分析を行う実証科学の一領域です。データを得るため、実験や観察、質問紙調査、面接、さらには単一事例研究やアーカイバル研究など、さまざまな研究方法が用いられ、新たな研究方法も生み出されてきました。このように心理学でさまざまな研究方法が用いられるのは、どうしてでしょうか。

実験は、原因となる変数（独立変数）を実験者が操作し、結果となる変数（従属変数）が予想（仮説）通り変化するのかを確かめる研究方法です。独立変数を操作した群（実験群）と操作しない群（統制群）の結果を比較することで、仮説を検討します。実験では、結果に影響を与える独立変数以外の条件を一律にする（統制）ことが、特に大切です。実験は因果関係を検討する最良の方法と言われます。因果関係が明確になれば、原因を取り除くなどして結果を変えることが期待できます。

しかし、心理学で実験を行う際には気をつけなければならないことが、いくつかあります。実験の多くは特殊な装置などを備えた実験室で行われますが、それは現実場面と同じと考えて良いのでしょうか。また、実験に参加してくれた人たちは、実験場面であることを知っており、自身への悪い評価を恐れることなどから研究者の期待に添うように行動したいと考えたりもします。実験室での人工的な条件による研究が現実場面にどの程度適用可能なのかは、慎重に考える必要があります。

こうした実験の課題を改善するために、さまざまな工夫がなされてきました。例えば、自然な日常場面に実験者が原因となる条件を配置するフィールド実験、偶然に発生した特殊な出来事や場面をあたかも操作された条件として扱う准実験などがあります。しかし、フィールド実験や准実験は、実験のように厳密な操作や統制ができないという弱点もあり、因果関係の特定が難しくなることもあります。

こうした実験やフィールド実験、准実験では、扱えない研究対象もあります。例えば、いじめの研究が重要だからといって、特定の人へのいじめを行う実験などは倫理上行ってはいけません。心理学の研究方法を考えるとき、研究に参加してくれる人たちを守るため、倫理的な課題は十分に、そして慎重に考える必要があります。

“Professional Report”は、青森学習センターと八戸サテライトスペースの客員教員が、専門分野について2回ずつ連載していくコーナーです。

2023年度第1学期 単位認定試験のご案内

- 2023年度第1学期単位認定試験は「Web受験方式」、一部科目を「郵送受験方式」で行います。
- 「Web受験できる環境がない・パソコン等電子機器の操作が困難」等の事情により、自宅等でのWeb受験が困難な方は、事前申請をすることにより、「Web受験方式」の科目を学習センター等の会場で受験できます（郵送受験方式の科目は学習センター等での試験実施はありません）。

重要

- ★「Web単位認定試験システム」へアクセスするために、システムWAKABAにログインする必要があります。
単位認定試験期間前までに、システムWAKABAにログインできるかどうか確認をしてください。
(ログインについて入学許可書に記載しています。ログインできない場合、学習センター・サテライトスペースへご連絡ください。)
- ★放送大学ウェブサイト〈<https://www.ouj.ac.jp>〉からシステムWAKABAへログインできます。



- ★受験に使用予定の端末・環境で、単位認定試験期間前にWeb単位認定試験体験版の操作を行ってください。

- 1科目50分の時間制限があります（郵送受験方式の科目を除く）
一度受験を開始すると、制限時間のカウントダウンが始まり、試験画面を閉じてもカウントダウンは止まりません（一時停止不可、1科目1回のみ受験可能です）。
- 科目ごとに「択一式」「記述式」「(択一式と記述式の)併用式」のいずれかの形式で出題されます。「択一式」は選択肢をクリック、「記述式」は入力欄に文字入力し解答します（郵送受験方式の科目を除く）。
解答を入力し、最後に「解答を送信して受験を終了する」ボタンをクリックすることで解答を提出します。

- 6月下旬に発送される「単位認定試験通知(受験票)」で、受験資格をご確認ください。「単位認定試験通知(受験票)」には「単位認定試験受験に際しての注意事項」が同封されるので、併せてご確認ください。7月7日(金)までに未着の場合、大学本部にご連絡ください（総合受付▶043-276-5111）。

Web受験方式の科目 → 自宅等で受験する場合

自宅等から、インターネットを通じて「Web単位認定試験システム」にアクセスし、問題閲覧・解答提出を行います。

- 試験期間 【7月15日(土)9時～7月25日(火)17時】の都合の良い日時に、システムWAKABAの画面右側「学内リンク」から「Web単位認定試験システム」にアクセスし、受験してください。

Web受験方式の科目 → 学習センター等で受験する方【事前申請済みの方対象】

- 「授業科目案内」およびシステムWAKABAに記載の試験日・時限に来所し、学習センター等のパソコンをご自身で操作してWeb受験を行います。試験期間前に、ご自身の試験日・時限をご確認ください。
- 試験を開始する前までは職員がパソコン操作をサポートできますが、試験開始後は、ご自身でパソコン操作をしていただきます。職員はサポートできませんのでご了承ください。
- 「択一式」問題は選択肢をクリック、「記述式」問題は解答用紙への記入により解答、「併用式」問題は、択一式は選択肢をクリックし、記述式は解答用紙への記入により解答します。

郵送受験方式の科目

対象科目	☐ 正多面体と素数('21)	☐ 日本美術史の近代とその外部('18)	☐ 量子化学('19)
------	---------------------------------------	---	------------------------------------

- 提出期間 【7月15日(土)～7月25日(火) 必着】に自宅等で受験し、解答を提出します。●試験時間の制限はありません。●6月下旬ごろ大学本部から送られる問題用紙・解答用紙・提出用封筒を用いて、郵送で解答を提出します。詳細は問題用紙等に同封します。7月7日(金)までに未着の場合、大学本部にご連絡ください（総合受付▶043-276-5111）。

2023年度第1学期 単位認定試験のご案内

学習センター等での受験について 【事前申請済みの方対象】	
試験日	●大 学 院…7月15日(土)・16日(日) ●教養学部…7月18日(火)～23日(日)
試験会場	●青 森 学 習 センター…青森学習センター視聴学習室 ●八戸サテライトスペース…八戸サテライトスペース視聴学習室
座席	座席指定です。試験会場入口の掲示物を必ず確認してください。
受験の際に必要なもの	① システム WAKABA のログイン ID・パスワードを、試験室のパソコンに入力できるよう準備してください。 ② 単位認定試験通知(受験票) ③ 学生証 ▶ 学生証の受け取りがまだの方、または有効期限切れの方は、試験前までに必ず所属の学習センター・サテライトスペース窓口にて受け取りを済ませてください。 ④ 持込み許可物品(受験票とともに送付される資料を確認してください。) ⑤ 筆記用具
自習室	「学習センター受験」実施日は、下記施設を自習室として開放します(7/17・7/24は閉所日)。 利用にあたっては、<u>当日の掲示物を必ず確認してください。</u> ●青 森 学 習 センター… 青森学習センター講義室 9:00～18:00 ●八戸サテライトスペース… ユートリー4 階デザイン室 9:00～17:00 (7/18) - ユートリー4 階情報室 9:00～17:00 (7/19～7/23)
駐車場	●青 森 学 習 センター… <u>単位認定試験の際は、公共交通機関をご利用ください。</u> ※単位認定試験期間中(平日)は、弘前大学の駐車場を利用できません。 ●八戸サテライトスペース… 八戸駅前駐車場を3時間以上ご利用の場合は、当日限り有効で500円に割引になる「イベント券」を発行しますので、事務室窓口にお申し出ください。

その他注意事項

- 「Web 受験」は、試験期間中24時間受験可能です。
- 解答は必ず受験生本人が作成してください。カンニング、剽窃、身代わり受験、その他試験の秩序を乱す行為等があった場合は、失格や懲戒の対象となります。また、試験問題は著作権法により転載、売買、私的利用以外での複製等が禁止されています。違反した場合は、懲戒の対象となります。
- 天災、交通機関の事故、大雪・凍結・台風・大雨等による交通機関のまひ、その他不可抗力(大規模な停電等)により、受験に支障が生じた場合は、学習センター・サテライトスペースにご連絡ください。
- 7月15日(土)～23日(日)は、下記施設の利用を停止いたします。
ご迷惑をおかけいたしますが、あらかじめご了承くださいませようお願いいたします。
青森学習センター…「視聴学習室・図書室」 八戸サテライトスペース…「視聴学習室」

結果

8月下旬にシステム WAKABA および、大学本部から送付される「成績通知書」によって通知します。

再試験

今学期登録した科目で、単位を修得できなかった場合は、次の学期に在籍している場合に限り(休学中を除く)、科目登録をしなくても再試験を受験できます(再試験に係る授業料等はかかりません)。今学期で在学期間が終了する方は、出願期間に次の学期の入学出願を行い、学籍を継続してください(この場合、他に受講希望科目がなければ、出願時の学費は入学料のみとなります)。

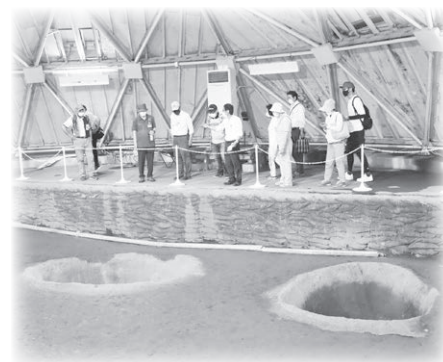
●その他ご不明な点がございましたら学習センター・サテライトスペースにご連絡ください●

2023年度第2学期 面接授業について

面接授業とは

「面接授業（スクーリング）」は、学習センター等で他の学生と一緒に教員から直接指導を受けます。幅広い学問分野で、授業形態は通常の講義形式のほか、実験やフィールドワーク等多彩な形態で開講しています。

- 1科目1単位で、授業料は5,500円です。
※放送授業は1科目2単位
- 全8回（90分×7回＋45分×1回）の授業を受講し、成績評価は試験、レポート等により行われます。
- 全科履修生は、卒業要件として面接授業又はオンライン授業を20単位以上修得する必要があります。
- 選科履修生・科目履修生も履修が可能です。
- 全国で約8割の科目が土・日に開講されています。



科在 目学 登生 録の

在学生の方は、**下記の期間に放送授業・オンライン授業とともに科目登録申請**を行ってください。なお、在学生には7月中旬に「**科目登録申請要項**」が送付されます。

- 「**科目登録申請票**」による申請期間 … 8月15日(火) ～ 8月30日(水) **私書箱必着**
- システム WAKABAによる申請期間 … 8月15日(火)9時 ～ 8月31日(木)24時

入 学 学 期 当 初 か ら の 科 目 登 録

入学学期当初から面接授業の登録申請をする場合は、下記の手続きにて申請できます。
全科履修生、選科履修生、科目履修生のすべての学生種の方が登録できますが、下記のように入学の区分により手続き方法が異なります。詳細は「**学生募集要項**」にてご確認ください。

◆新規入学の方

◆再入学の方（過去に在籍または卒業したことがあるが、2023年度第1学期に学籍のない方）

7月10日(月)
までに
出願

8月2日(水)
までに
学費納付

8月15日(火)9時 ～ 8月31日(木)24時に
システム WAKABA にて科目登録
※ログインできない場合はお問合せください

◆継続入学の方（2023年度第1学期に学籍があり、継続して入学される方）

8月15日(火)9時 ～ 8月31日(木)24時に、システム WAKABA にて出願
※放送授業・オンライン授業申請後、面接授業登録申請

追 加 登 録

科目登録決定後に、さらに定員に余裕がある科目については、**追加登録**を受け付けます。
科目登録申請期間中に登録できなかった方や、学期途中で履修科目を追加したい方は、ぜひご利用ください。詳細は、**9月中旬～下旬頃に案内チラシ送付にてお知らせ**します。

- 空席発表日…10月14日(土)12時
- 事前申請期間…10月14日(土)12時 ～ 10月18日(水)
- 先着申請期間…10月19日(木) ～ 各科目の受付期限まで



2023年度第2学期 面接授業開設科目一覧

	科目区分	科目コード	クラスコード	科目名(担当講師)	会 場	日 程	定員
青森学習センター	導入科目： 人間と文化	2624940	K	芸術は人生に必要な夢、魂の救済 (岩井 康頼 先生)	青森 学習センター	10月14日(土)1～4時限 10月15日(日)1～4時限	28
	専門科目： 心理と教育	2624974	K	ストレスの心理学 (高橋 恵子 先生)	青森 学習センター	10月21日(土)1～4時限 10月22日(日)1～4時限	28
	導入科目： 自然と環境	2625016	K	持続可能な社会とエネルギー★ (阿布 里提 先生)	青森県観光物産館 アスパム内会議室	10月21日(土)1～4時限 10月22日(日)1～4時限	30
	専門科目： 心理と教育	2624982	K	臨床心理学実習★ (佐藤 仁美 先生)	青森 学習センター	10月28日(土)1～4時限 10月29日(日)1～4時限	20
	専門科目： 社会と産業	2625008	K	青森りんごの歴史と経済★ (成田 拓未 先生)	青森 学習センター	11月 4日(土)1～4時限 11月 5日(日)1～4時限	28
	専門科目： 生活と福祉	2624958	K	健康長寿のための運動理論と実際 (戸塚 学 先生)	青森市文化観光交流施設 ねぶたの家フ・ラッセ内 交流学習室	11月11日(土)1～4時限 11月12日(日)1～4時限	30
	専門科目： 自然と環境	2625024	K	方程式の近似解法と数値積分 (伊藤 成治 先生)	青森 学習センター	11月25日(土)1～4時限 11月26日(日)1～4時限	15
	基盤科目	2624931	K	はじめからのパソコン操作 (一條 健司 先生)	青森 学習センター	12月 2日(土)1～4時限 12月 3日(日)1～4時限	15
	専門科目： 心理と教育	2624990	K	心理学実験 2 (吉中 淳 先生)	青森 学習センター	12月 9日(土)1～4時限 12月10日(日)1～4時限	20
八戸サテライトスペース	専門科目： 生活と福祉	2624966	K	青森の食品機能学★ (前多 隼人 先生)	青森 学習センター	12月23日(土)1～4時限 12月24日(日)1～4時限	28
	専門科目： 自然と環境	2625091	Q	環境・エネルギー工学 (石山 俊彦 先生)	ユートリー 5階視聴覚室	10月14日(土)1～4時限 10月15日(日)1～4時限	40
	専門科目： 情報	2625083	Q	情報メディアの歴史 (高橋 史朗 先生)	ユートリー 5階視聴覚室	10月21日(土)1～4時限 10月22日(日)1～4時限	40
	専門科目： 社会と産業	2625067	Q	暮らしの中の液体微粒化技術とは (大黒 正敏 先生)	ユートリー 5階視聴覚室	10月28日(土)1～4時限 10月29日(日)1～4時限	30
	専門科目： 人間と文化	2625075	Q	是川遺跡の縄文考古学 (小久保 拓也 先生、杉山 陽亮 先生、横山 寛剛 先生)	八戸市埋蔵 文化財センター 是川縄文館	11月25日(土)1～4時限 11月26日(日)1～4時限	30
	基盤科目： 外国語	2625032	Q	ドラマと K-POP で学ぶ韓国語 (崔 桓碩 先生)	ユートリー 5階視聴覚室	12月 2日(土)1～4時限 12月 3日(日)1～4時限	40
	専門科目： 生活と福祉	2625040	Q	心の病気と援助の基礎知識 (三浦 広美 先生)	ユートリー 5階視聴覚室	12月16日(土)1～4時限 12月17日(日)1～4時限	40
八戸サテライトスペース	専門科目： 生活と福祉	2625059	Q	認知症の人への対応の基本 (切明 美保子 先生)	ユートリー 5階視聴覚室	12月23日(土)1～4時限 12月24日(日)1～4時限	20

★不測の事態発生時は Web (Zoom) 授業で開講する科目です

学生行事開催報告

学友会「学習相談会」

4月15日、青森学習センターにて学友会主催の「考えてみよう『学習方法』」が開催されました。

日頃の勉強の仕方や、科目の選び方等を聞いて、参加者は大いに満足されたようです。



同窓会・ミステリーサークル「教えて先輩!」

4月16日、八戸サテライトスペースにて同窓会・ミステリーサークル主催の「教えて先輩!」が開催されました。学習方法や大学生活に対する相談を受け、具体的なサポートやアドバイスをを行い、盛況のうちに終了したようです。



学友会「観桜会」

4月29日、学友会恒例行事の観桜会が4年ぶりに開催されました。(今年の桜は少々早咲きでしたが・・・)

学友会では、春は観桜会♪秋はそば打ち会♪そして「考えてみよう『学習方法』」では新学期(4月・10月)に貴重な情報を教えてくださるそうです。ほかにも様々な行事が開催されます。

入会は事務室窓口で随時受付しております。お気軽にお問い合わせください。



〈卒業研究履修ガイダンス〉開催報告

卒業研究の履修を希望する方が、卒業研究の目的、研究テーマの設定、進め方等を理解し、主体的な卒業研究ができるよう〈卒業研究履修ガイダンス〉を開催いたします。6月4日、青森学習センター講義室を会場に、自宅からのオンライン参加、八戸会場と青森会場をオンラインでつなぎ参加等、9名の方が参加されました。



所長の挨拶



卒業研究履修学生による体験談



卒業研究の進め方、手続き等について動画での説明



本部学生課職員によるオンライン質疑応答

今年度、申請方法に「電子申請」が新たに加わりました♪詳細は「卒業研究履修の手引」でご確認ください。

放送大学
青森学習センター 八戸サテライトスペース

〈卒業研究履修ガイダンス〉

日時：2023年6月4日(日) 13:30～

会場：青森学習センター講義室

八戸サテライトスペース(オンライン会場)

- 13:30 所長の挨拶
- 13:35 キャンパスガイド 2021年1月号視聴
- 13:55 卒業研究の申請方法などについて
(動画での事務説明を視聴)
- 14:30 質疑応答
(担当:学生課卒業判定係職員)
- 14:40 卒業研究履修学生による体験談
- 14:50 閉会

ガイダンス次第

放送大学青森学習センター開設30周年 八戸サテライトスペース開設20周年 記念公開講演会

放送大学青森学習センターは、2023年で開設30周年を、八戸サテライトスペースは、2022年に開設20周年を迎えました。これを記念し、講師に放送大学特任教授・博士の**青山昌文先生**（青森県出身）をお迎えし、「**芸術・日本・ヨーロッパ**」と題し、下記のとおり公開講演会を開催します。

弘前 日時：8月26日（土）13:30～15:00
会場：弘前大学創立50周年記念会館 みちのくホール
定員：100名

八戸 日時：8月27日（日）13:30～15:00
会場：ユートリー 8階 多目的中ホール
定員：100名

2023年度 公開講演会のご案内

演 題	日 時	講 師	会場 / 定員
アドバンス・ケア・プランニング (ACP: 愛称「人生会議」) を活用してみよう ～これからの生活を考えるために～	7月5日(水) 13:30～15:00	北嶋 結 氏 弘前大学大学院保健学研究科助教 (放送大学青森学習センター客員教員)	黒石公民館 多目的ホール [50名]
今日から役立つ! 食と健康の話	8月24日(木) ①10:30～12:00 ②13:30～15:00	前多 隼人 氏 弘前大学農学生命科学部准教授	青森県民福祉プラザ 4階 県民ホール [350名]
青森県史近現代における下北地方 ～斗南藩・イタコ・青森ヒバ～	9月2日(土) 13:30～15:00	北原 かな子 氏 青森中央学院大学看護学部教授	むつ市立図書館 あすなろホール [80名]
健康長寿に挑む ～老化とのつきあい方を探ろう～	12月9日(土) 13:30～15:00	戸塚 学 氏 弘前大学教育学部教授 (放送大学青森学習センター客員教員)	つがる市立図書館 セミナー・学習室 [20名]

※ 公開講演会の申込受付開始日は未定です。決定次第、学習センターウェブサイトおよびセンター内掲示によりお知らせします。

新任職員の挨拶

青森学習センター教務担当 福田 湖雪



4月より教務担当に配属となりました福田湖雪と申します。どうぞよろしくお願いいたします。

放送大学については名前と通信制の大学、という大まかなことしか知りませんでしたが、一か月ほど窓口に立ちますと幅広い年齢層の学生・職歴の方が在籍されていることに驚きました。また、勉強はしたいが大勢の中で講義を受けることに苦痛を感じる、遠方のため通学が難しい、そんな様々な悩みを抱えた方でも自宅で講義から試験まで受けられる、放送大学ならではの良さを初めて知りました。

学生の皆さんと同じく仕事の面ではまだまだ勉強中の身で、時にはお待たせすることもあるかと思いますが、一日でも早くお力になれるよう努めてまいりますので、重ねてどうぞよろしくお願いいたします。

次学期へむけての手続き

重要

2023年度第2学期単位認定試験は「Web 試験」にて実施します。
詳細は、2023年度第2学期授業科目案内冊子(P.14~15)をご覧ください。

科目登録申請が必要です。7月中旬に大学本部より送付予定の「科目登録申請要項」等を参照のうえ、科目登録申請を行ってください。①システム WAKABA (システム WAKABA → 教務情報 → 科目登録申請) または ②郵送 のどちらか一つの方法で申請してください。

- 申請期間 ①システム WAKABA…8月15日(火) 9時～8月31日(木) 24時
②郵送…8月15日(火)～8月30日(水) 私書箱必着

※8月下旬に発送される成績通知の到着を待って科目登録申請を郵送すると、申請期間内に到着しない恐れがあるため、システム WAKABA で成績を確認のうえ、システム WAKABA から科目登録申請を行うことをおすすめします。

※学部生は、放送授業・オンライン授業のほか、面接授業の科目登録もあわせて行ってください。

※単位認定試験は試験期間中であればいつでも自宅等から受験できますが、登録システムの設計上、「授業科目案内」に記載の試験日・時限が同一の科目を重複して登録することはできません。

※科目登録申請開始の8日前になっても「科目登録申請要項」等が届かない場合は、大学本部へお問い合わせください。
電話▶043-276-5111 (学生サポートセンター)

※全科履修生が、科目登録申請および授業料納入を4学期間(2年間) 続けて行わない場合は除籍となります。
現在3学期間にわたって科目登録をしていない方は、この期間にぜひ科目登録をされることをおすすめします。

次学期も学籍が続く方

継続入学出願が必要です。①システム WAKABA (システム WAKABA → 教務情報 → 継続入学申請) または ②郵送 のどちらか一つの方法にて出願してください。

- 出願期間 ①システム WAKABA…6月10日(土) 9時～9月12日(火) 17時
※システム WAKABA から出願の場合も、証明書類は9月12日(火) 私書箱必着

②郵送…6月10日(土)～9月12日(火) 私書箱必着

※集団入学または共済組合を利用して入学した方および自主退学者には、継続入学関連書類は送付されませんので、出願される方は「学生募集要項」を入手のうえ出願してください。

なお、下記にあたる場合は、出願方法や出願時期にご注意ください。

(A) 入学学期当初から面接授業の登録申請を希望する場合

必ず8月15日(火) 9時～8月31日(木) 24時(科目登録申請期間)に「システム WAKABA → 教務情報 → 継続入学申請」より出願し、放送授業かオンライン授業の登録をして、面接授業を登録してください。
郵送による出願や、上記期間外に出願した場合は、学期当初からの面接授業の登録ができません。

(B) 2023年度第1学期に登録した科目の通信指導再提出・再試験のみを次学期に希望する場合

出願票裏面「科目登録欄」の設問欄(桃色)の回答を「はい」として○を記入し、科目コード・科目名等は空白のまま出願してください。その場合は、入学料のみ必要となり、授業料は不要です。
2023年度第1学期単位認定試験に合格した場合は、この出願は無効となります。

(C) 過去に全科履修生として在籍したことのない選科・科目履修生が、全科履修生として入学希望の場合

システム WAKABA から、または「学生募集要項」を取り寄せたうえで「全科履修生出願票」にて出願してください。
入学資格を証明するための証明書類などの提出が必要となります。



9月末で学籍が切れる方

今学期履修中の科目の成績によって卒業が確定する方は、出願を希望する場合、成績確定後に出願を行ってください。2023年度第1学期の成績通知は、8月下旬を予定しております。

※入学学期当初より面接授業の科目登録を希望する場合は、システム WAKABA で成績を確認し、必ず8/15(火)～8/31(木)に「システム WAKABA → 教務情報 → 継続入学申請」より出願し、放送授業かオンライン授業の登録をして、面接授業を登録してください。



卒業見込の方

7月・8月・9月・10月のスケジュール

閉所日
 面接授業
 単位認定試験
 利用停止

急なスケジュール変更をする場合があります。青森学習センターウェブサイトでお知らせいたします。

	月	火	水	木	金	土	日
7月						1	2
	3	4	5	6	7	8	9
	10	11	12	13	14	15	16
	17	18	19	20	21	22	23
	24	25	26	27	28	29	30
	31						

		月	火	水	木	金	土	日
8月			1	2	3	4	5	6
	7	8	9	10	11	12	13	
	14	15	16	17	18	19	20	
	21	22	23	24	25	26	27	
	28	29	30	31				

		月	火	水	木	金	土	日
9月						1	2	3
	4	5	6	7	8	9	10	
	11	12	13	14	15	16	17	
	18	19	20	21	22	23	24	
	25	26	27	28	29	30		

	月	火	水	木	金	土	日
10月							1
	2	3	4	5	6	7	8
	9	10	11	12	13	14	15
	16	17	18	19	20	21	22
	23	24	25	26	27	28	29
	30	31					

7月	
15日(土)～25日(火)：2023年度第1学期単位認定試験 Web 受験	
27日(木)：臨時閉所日 ※八戸	
面接授業	1～2日：「政治学の基礎」(青森) 8～9日：「白神学-白神の動物と植物」(青森) 「ものの表面の科学」(八戸)

8月	
11日(金)～16日(水)：臨時閉所日	
15日(火)：2023年度第2学期科目登録申請 開始	
25日(金)：2024年度修士全科生・博士全科生出願締切	
30日(水)：2023年度第2学期科目登録申請《郵送締切》	
31日(木)：2023年度第2学期科目登録申請《システム WAKABA 締切》	
：2023年度第2学期 第1回出願締切 (教養学部、大学院修士選科・科目生)	

9月	
1日(金)：2023年度第2学期 第2回出願受付開始《～9/12》 (教養学部、大学院修士選科・科目生)	
12日(火)：2023年度第2学期 第2回出願締切 (教養学部、大学院修士選科・科目生)	
24日(日)～30日(土)：図書室・視聴学習室の利用停止	
30日(土)：大学院入試(一次選考)	

10月	
1日(日)：2023年度第1学期学位記授与式・ 2023年度第2学期入学者のつどい(八戸)	
7日(土)：2023年度第1学期学位記授与式・ 2023年度第2学期入学者のつどい(青森)	
14日(土)：2023年度第2学期面接授業 【12時】空席発表・追加登録事前申請受付開始《～10/18》	
19日(木)：2023年度第2学期面接授業 追加登録先着申請受付開始 《～各科目の受付期限まで》	
面接授業	14～15日：「芸術は人生に必要な夢、魂の救済」(青森) 「環境・エネルギー工学」(八戸) 21～22日：「ストレスの心理学」(青森) 「持続可能な社会とエネルギー」(青森) 「情報メディアの歴史」(八戸) 28～29日：「臨床心理学実習」(青森) 「暮らしの中の液体微粒化技術とは」(八戸)

臨時閉所日

7月27日(木)※八戸

8月11日(金)～16日(水)※青森・八戸

上記の期間は臨時閉所いたします。ご迷惑をおかけいたしますが、よろしくお願いいたします。

新学期準備に伴う利用停止期間

9月24日(日)～30日(土)

新学期準備のため上記の期間は、図書室・視聴学習室の利用を停止します。ご理解ご協力のほど、よろしくお願いいたします。





事務室からのお知らせ



2023年度第2学期入学生 募集中 【出願期間：6/10(土)～9/12(火)】

教養学部生、大学院修士選科・科目生大募集！

ご友人、ご家族・ご親戚、ご同僚など、皆様の周りに「学び」に関心のある方がいましたら、この機会にぜひ放送大学をご紹介します。

口コミでどんどん学友の輪を広げましょう。もしかしたら、身近なあの人が10月にはともに学ぶ仲間になっているかも…？もちろん、継続入学生も大歓迎です！

資料請求、体験学習・入学相談を随時承っております。お気軽に学習センターまたはサテライトスペースにお問い合わせください。



あなたのまわりに「学びたい人」いませんか？
放送大学でともに学ぼう！

2024年度入学 修士全科生・博士全科生 募集中

修士全科生は修士課程を修了して「修士(学術)」の学位取得を目指す学生、博士全科生は博士後期課程を修了して「博士(学術)」の学位取得を目指す学生です。入学資格を満たす方に対し入学者選考(筆記試験、面接試験)を行った上で入学を許可します。募集要項を希望の方は、お気軽に学習センターまたはサテライトスペースにお問い合わせください。

出願期間：8/15(火)～8/25(金)

住所変更手続きについて

※「学生生活の栞」教養学部版p84、大学院版p81、「利用の手引き」p18参照

入学後、「現住所」「連絡先の電話番号」に変更があったときは、速やかに『住所等変更届』(「学生生活の栞」巻末に様式あり)を下記宛先へ提出してください。システム WAKABA「教務情報→変更・異動手続」からも届出できます。

なお、「現住所」の変更は、最寄りの郵便局に「転居届」も提出してください。

提出先

教養学部 → 所属の学習センター・サテライトスペース

大学院 → 修士全科生 → 大学本部教務課大学院研究指導係

大学院 → 修士選科・科目生 → 大学本部学生課入学・履修係

通信制大学にとって、郵便は「命綱」のようなものです。変更があった場合は必ず届出を行ってください。

各種証明書の発行について

※「学生生活の栞」または「利用の手引き」にて詳細を必読のうえ申請してください。

「学生生活の栞」巻末様式の『諸証明書交付願』に所要事項を記入のうえ、発行手数料(1通につき200円)を添えてお申込みください。証明書の種類によっては、発行まで2週間程度を要する場合があります。

窓口でのお支払いの際のお願い

つり銭の用意が無いため、細かい紙幣、小銭をご準備いただくか、事前に支払額のわかる場合は丁度の金額をお持ちください。ご協力をお願い申し上げます。

★郵送での申込方法★

①～③を青森学習センターへ送付してください。

①『諸証明書交付願』 ※学部用、大学院用があります

②発行手数料分の郵便定額小為替証書 ※現金の場合は現金書留をご利用ください

③返信用封筒(長形3号、切手貼付、宛名明記)

※種類・通数により重量が異なりますので、切手は94円以上をおすすめします

システム WAKABA のパスワードについて

ご自身で変更したパスワードを忘れてしまった場合などは、学習センター(電話:0172-38-0500)、学生サポートセンター(電話:043-276-5111)、教務課教務係(メール:kyomuka@ouj.ac.jp)のいずれかまでご連絡ください。メールでのお問い合わせに対する返信には数日かかる場合があります。

青森学習センター

〒036-8561 青森県弘前市文京町3 コラボ弘大7階

TEL:0172-38-0500 FAX:0172-38-1299 Twitter:@aomoricenter

八戸サテライトスペース

〒039-1102 青森県八戸市一番町1-9-22 ユートリー4階

TEL:0178-70-1663 FAX:0178-70-1667

青森学習センターむつ校

〒035-0073 青森県むつ市中央2-3-10 むつ市立図書館内

TEL:0175-28-3500 FAX:0175-28-3400(※視聴・貸出のみ対応)

青森学習センターあおもり校

〒030-0801 青森県青森市新町1-3-7 青森市民図書館内(アウガ8階)

TEL:017-776-2455 FAX:017-776-2400(※視聴・貸出のみ対応)

放送大学ウェブサイト

<https://www.ouj.ac.jp/>

青森学習センターウェブサイト

<https://www.sc.ouj.ac.jp/center/aomori/>

